

SHIONOGI 社会から必要とされる企業であり続けるために

塩野義製薬株式会社 代表取締役社長 手代木 功

このたびは「2018 年度（第 24 回）ディ
スクロージャー優良企業選定」におきまし
て、昨年に続き医薬品部門の優良企業にご
選定いただき、誠に光栄に存じます。

当社は 2018 年 3 月に創業 140 周年を迎
えました。この記念の年を株主・顧客・社
会・従業員の 4 つのステークホルダーの皆
様と共に迎えることができたことは、私に
とって大きな喜びであります。また 2018
年は、これまで世界中の患者様にお届けし
てまいりました抗生物質、高脂血症治療薬、
抗 HIV 薬等の新薬に加え、1 回の経口投
与で効果が期待できる抗インフルエンザ
ウイルス薬「ゾフルーザ」を新たにお届け
することができました。持続可能な世界の
実現に向け、企業も社会の一員として貢献
することが求められています。当社は引き
続き、新薬を世界中の患者様にお届けす
るのみではなく、医療分野におけるイノベ
ーションと医療経済性の両立を実現するこ
とで、社会から必要とされる企業であり続
けたいと考えています。

このたびの選定では経営陣の IR に対す
る姿勢を高くご評価いただきましたが、私
は、株主や投資家の皆さまとの対話は経営
者として多くの気づきを得られる最大の
機会の一つと考え、私個人の業務時間の
20%以上をそこに充てています。また、研
究開発や財務戦略の担当役員が株主や投
資家の皆様と直接対話をさせていただけ
る機会も設けています。その中の 1 つが 15

年以上に渡り毎年定期開催している R&D
説明会です。新薬の研究開始から発売に至
るまでには、およそ 10 年から 15 年とい
う長い年月が必要です。2018 年 3 月の説
明会では、当社の成長戦略を中長期的な視
点でご評価いただく上で重要な情報とし
て、これまでも増して早期の開発段階に
ある医薬品候補や対象疾患に関する情報
を開示致しました。また、非財務情報も当
社を長期的な視点でご評価いただく上で
年々重要になっていることを肌で感じて
おります。統合報告書に重要な ESG 情報を
盛り込み、私自ら投資家の皆様と対話をす
ることで、今後取り組むべき課題を把握す
ると共に、当社を長期投資対象の企業とご
判断いただけるよう努めています。

当社は 2020 年に向けた中期経営計画の
なかで、「創薬型製薬企業として“社会と
ともに”成長し続ける”ことをビジョンと
して掲げ、成長性・効率性・株主還元に関
する KPI を設定し取り組んでおります。
当社の 4 つのステークホルダーの皆様
に対して常に「最適なバランス」を以て接し
続けることが、企業価値を高める上で最も
重要であると考えています。次の 100 年
も、またその先も創薬型製薬企業として社
会から必要とされる企業であり続けられ
るよう、株主や投資家の皆様との対話を通
じて持続的な企業価値の向上に取り組ん
でまいります。引き続きご指導ご鞭撻を賜
りますようお願い申し上げます。